

事業所名

のびのび広場エムズ半田教室

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025年

2月

22日

法人（事業所）理念		1、子どもたちと、ご家族の笑顔が繋がる療育を 2、子どもたちが安心できる楽しい居場所であるように 3、ありのままの自分を好きでいられるように 4、楽しいうれしい経験の積み重ねが、その子の力になるように							
支援方針		・子どもが「楽しい！やってみよう！」と感じ、主体的にまわりの環境と関わっていけるようになるための『発達の土台』を作る ・感覚あそび、運動あそび、手指をはぐくむあそびを中心とした「感覚統合療育」で、あそびを通して楽しく繰り返し経験を積み重ね「できる」を確かなものにしていく							
営業時間		8時	30分	17時	30分	送迎実施の有無	あり	なし	
		支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣の確立・自立を促す（持ち物の始末、整理整頓、手洗いうがい・食事マナー、トイレトレーニングなど） ・生活リズムを整える（動と静のメリハリをつけた活動で覚醒リズムを作る、午睡、休息など） ・健康な身体づくり、体力づくり（散歩、公園、運動あそび、食育など） ・見通しをもち自分で考えて行動する力をつける（絵カード、スケジュールの表示・環境の視覚化・構造化、タイマーなど） 							
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感覚を刺激し、脳の活性化や情緒の安定を図る ・ボディイメージの発達を促し、身体の動かし方、使い方、運動をコントロールする力、姿勢保持力を習得する（運動器具を使ったサーキット、フィンガーペイント、粘土、水あそび、泥・砂など様々な素材の感覚あそび、手指を使う工作、ダンス、体操、さくらんぼリズムなど） 							
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・認知できることを増やす（生活のルーティン、絵カード、絵本、視覚支援、工作など） ・認知・理解して行動する力をつける（はじまりの会、おわりの会、絵カード、スケジュールの表示、手遊び、さくらんぼリズム、簡単なルールのあるあそび、集団あそびなど） ・物・顔や身体の部位・色・形・数・大小など身近なものの概念形成を習得する（手遊び、模倣遊び、工作、絵本など） ・認知の偏りを緩和する（偏食指導、感覚あそびなど） 							
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・分かる言葉、使える言葉を増やす（日常のあいさつ、場面で使う言葉、簡単な言葉のやりとり、ごっこあそびなど） ・発語を促す（口腔筋力をアップさせるあそび、歌など） ・コミュニケーションの力をつける（要求の伝え方、非言語コミュニケーションなど） 							
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わり方を習得する（友達の認識を理解する、適切な距離、相互的なやりとりなど） ・自己コントロール力をつける（気持ちに折り合いをつける、思いと違うことを受け入れるなど） ・集団の中での適切な行動や態度を身につける（順番を守る、待つ、状況を感じて行動する、ルールを守るなど） ・公共の場での行動を身につける（道路の歩き方、公園・図書館などでの過ごし方など） 							
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時や連絡帳にて家庭での様子や困りごとなどに関する相談援助・助言 ・土曜親子教室で参観・参加していただきながら、子どもへの関わり方などの具体的な助言、きょうだい児への支援 			移行支援		<ul style="list-style-type: none"> ・園や相談員との連携会議（年2回）や必要に応じてケース会議にて情報共有、課題への支援の確認、園への移行について検討 		
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> ・保育所、福祉サービス等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助等の取り組み 			職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議の実施 ・権利擁護、虐待研修の実施、参加 ・日々の振り返り ・研修会の参加 		
主な行事等		<ul style="list-style-type: none"> ・季節行事（七夕、夏まつり、運動会、ハロウィン、クリスマス、節分など） ・地域の特徴を入れた行事（山車まつり） ・誕生会 ・防災訓練 							